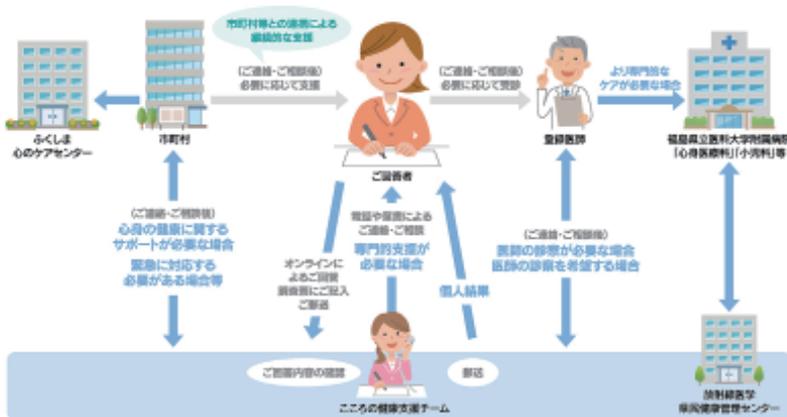


～調査票ご提出から支援までの流れ～ 関係機関や医師と連携してケアをしています



- ※ 継続した支援が必要と思われる方には、地域の登録医師や市町村等と連携し、継続的なケアを行っています。
- ※ 2014年度より個人結果通知書をお送りしています。
- ※ 登録医師：災害時におけるメンタルヘルスや放射線医療に関する講習会を受講している、精神科・小児科等の医師。2019年4月末現在、83医療機関に128名の登録医師がいます。

| | 子ども | 一般成人 |
|--------|-------|-------|
| 2011年度 | 1,180 | 6,310 |
| 2012年度 | 623 | 5,991 |
| 2013年度 | 473 | 3,913 |
| 2014年度 | 327 | 3,053 |
| 2015年度 | 250 | 2,567 |
| 2016年度 | 181 | 2,382 |
| 2017年度 | 210 | 2,410 |

| | 子ども | 一般成人 |
|--------|-------|--------|
| 2011年度 | 1,066 | 10,898 |
| 2012年度 | 800 | 10,168 |
| 2013年度 | 752 | 7,664 |
| 2014年度 | 517 | 6,244 |
| 2015年度 | 435 | 6,075 |
| 2016年度 | 336 | 6,098 |
| 2017年度 | 375 | 5,545 |

第11、15、19、22、26、27、31、32、35回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

調査票に回答いただいた方には、解析結果とそれに基づいた助言を個別に返送しています。解析の結果、専門的な支援が必要と思われる方には、臨床心理士、保健師、看護師等から、こころの健康や生活習慣に関する問題について電話による支援を行っています。また、必要に応じて健康情報や相談先を掲載したパンフレットの送付も行っています。

電話による支援では、「家族に言えない話ができて良かった」「何か落ち込むことがあればここに電話すれば相談に乗ってもらえると分かって安心した」といった声が寄せられています。

また、継続した支援や医師の診察が必要と考えられる場合には、市町村、ふくしま心のケアセンター、専門的助言ができる登録医師と連携し、支援を行っています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2020年3月31日